平成２８年度　学校通信

松北だより「笑顔」

第　６　号　　平成２８年　４月２８日（木）

本年度の松ヶ江北小学校みんなの合言葉
【あいさつ・そうじ・時間のけじめ】
【やる気・本気・根気】

4月　毎日、自分から進んで、たくさんの友達や先生に元気なあいさつをしよう

読書の日…

４月２３日「子ども読書の日」（子どもの読書活動の推進に関する法律2001年~）
毎月２３日「ノーテレビ・ノーゲーム・読書の日」
（北九州市子ども読書プラン2011年~）

このように、国の法律では年１回ですが、北九州市では毎月１回「読書の日」が設定されています。

本年度は４月２３日が土曜日でしたので、２日前の２１日（木）、例年のように読み聞かせボランティアの方々に２～４校時の１単位時間ずつをかけて１・２年生、３・４年生、５・６年生に対して、絵本を大型スクリーンに映しながら素晴らしい読み聞かせを披露していただきました。

ボランティアの方々にはこのほかにも、毎月第１木曜日に１～３年生に対する朝の読み聞かせ、毎週月曜日昼休みに図書室での読み聞かせ（児童は自由参加）、そして、秋にはブラックシアターと、実に盛りだくさんの活動を実施していただいております。

さらに、本年度は、この読み聞かせボランティア（教育ヘルパー）のほか図書整理等を行うブックヘルパーにも、多くの保護者の皆様に新規ご登録いただきました。本当にありがとうございます。

法律では年１回！北九州市では毎月１回！！

毎月23日は、
ノーテレビ・ノーゲーム・読書の日！

平成１３年１２月１２日に公布された「子どもの読書活動の推進に関する法律」では、４月２３日を「子ども読書の日」とすることなどを定め、子どもの読書活動の推進を図ることとしています。
また、北九州市でも、平成２３年６月に策定された「北九州市子ども読書プラン」のなかで、家庭、学校、市立図書館などが相互に連携して子どもの読書活動の推進を図ることとしています。
そこで、「子ども読書の日」にちなみ、北九州市では毎月２３日を「ノーテレビ・ノーゲーム・読書の日」と定めました。

読書は子どもの成長・発達に大切です

読書活動は、子どもの言葉、感性、表現力、創造力を育み、知識を広げ、生きる力を身につけます。
「子どもが色々な本と出会うことは大切なことです。家族の皆さんが子どもと一緒に本を選び、一緒に読書をすることで、子どもと話し合うきっかけが生まれます。図書館や書店に行ってみてはいかがですか？

家庭では、・・・

テレビを消し、ゲームをやめて、家族で本を読みましょう！
小・中学生は「家庭学習チャレンジハンドブック」の“わたしの読書記録”のページに読んだ本を記録する習慣をつけましょう。

保育所、幼稚園、学校、図書館、地域では、・・・

絵本の読み聞かせや１０分間読書などに取組み、市全体で子どもたちが読書の楽しさやすばらしさを体験できる環境づくりを推進しましょう！

たくさん読もう！
楽しく読もう！

「松ヶ江北小学校ひまわり学習塾」開設…参加児童募集

ＰＴＡ総会の折に簡単に紹介しました「松ヶ江北小学校ひまわり学習塾」、６月中旬開設に向け、いよいよ参加児童を募集いたします。詳しくは、本日配布している募集チラシ（裏面：Ｑ＆Ａ）をご覧ください。ここでは、何点かその補足をさせていただきます。

★　平成２６年度から北九州市教育委員会が年々実施校数を増やしている、本市独自の事業です。
★　本年度は、本校を含め市内１３０校中９０校の小学校と、全６２校の中学校で実施されます。
★　チラシにある「対象者」、「実施日時」、「実施内容」及び「定員」は、教育委員会からの通知により既に決められているものです。
★　当該学年までの国語及び算数の学習内容をしっかりと定着させることが大きな目的ですので、１学年又は２学年下の学年の内容等を復習する場合もあります。
★　何よりも大切にしたいのは、子どもたち自身がその気になり、“やる気”をもって、“本気”になって参加するということです。
★　楽しく学習に取り組めるよう、子どもたちが「参加してよかった」と思えるよう、学校教職員も適切に励ましたり応援したりしていきたいと思います。
★　ご家族で十分に話し合われ、お子様の意思を尊重された上でご応募ください。参加の必要性等をしっかりと見極め、うまく後押しをしていただければと考えております。

＜あとがき＞
いよいよゴールデンウィーク突入ですね。安全＆健康第一でどうぞ、楽しく有意義な時間をお過ごしください。